

6/4(火)～6/30(日)

定期観光バスツアー開始

市内の観光地を巡る定期観光バスツアーが6月4日から6月30日まで運行されます。(月曜日運休)
ツアーにはボランティアガイドが同行し案内します。

◆運行コース



A コース

ベンセ湿原 → 道の駅もりた → 森田歴史民俗博物館 → つがる地球村
→ 日本最古のりんごの木 → JR木造駅舎 → 縄文住居展示資料館「カルコ」
●運行日 6月4、6、8、11、13、15、18、20、22、23、26、28、30日

B コース

ベンセ湿原 → 高山小公園 → 高山稲荷神社 → むらおこし拠点館「フラット」
→ しゃこちゃん広場 → 縄文館 → 縄文住居展示資料館「カルコ」
●運行日 6月5、7、9、12、14、16、19、21、25、27、29日

◆定員 1日1便 先着21人

◆料金 大人1,500円 小人(中学生以下)1,000円 ※昼食、施設入館料を含みます。

◆ツアー当日の時間 受付 9:30～ 出発 10:05 解散 15:50
※受付は市役所ロビーで行います。出発・解散時刻は市役所正面玄関での時刻です。

◆申込方法 運行日の2日前までにお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】 つがる市観光協会事務局(市役所商工観光課) 電話42-2111(内線432・433)



ニッコウキスゲが咲き乱れるベンセ湿原



赤い鳥居のトンネルが連なる高山稲荷神社



つがる地球村の円形劇場



日本最古のりんごの木



縄文住居展示資料館「カルコ」



バスツアーでつがる市の魅力の再発見を

ボランティアガイド 新岡 絹子 さん

ベンセ湿原はニッコウキスゲが有名ですが、いつ訪れてもその時々の草花や鳥の鳴き声など豊かな自然を感じることができます。A、Bどちらのコースもそれぞれ歴史や自然を満喫でき、昼食も好評です。参加者の中には「こんないい所があったの知らなかった」と驚かれる方も多いです。地元の方は「いつでも行ける」という気持ちで行ったことがない場所も多いのではないのでしょうか。合併した「つがる市」の良さを知るいい機会なので、地元の市民の皆さんにも参加して、つがる市の魅力を再発見してもらえれば幸いです。